

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007  
FAX03-3261-5453

2015年6月15日（月）

第482号 本号2号

（超党派議員と市民の勉強会案内PDF含む）

## 国会前座り込み初日 のべ1200人以上が参加 「戦争法案今すぐ廃案！！」

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会がよびかけた「戦争法案反対・国会前連続座り込み行動」が始まりました。明日以降16、17、18、19、22、23、24日と続きます。午前10時から午後5時まで、衆議院第2議員会館前から参議院議員会館前一带を会場に、座り込み「戦争法案廃案」を訴えます。

座り込み初日の15日は、午前10時からの集会には370人、12時からの集会には600人、午後4時30分からの集会には500人が参加、のべ1200人が座り込みました。

座り込みには全教が呼びかけた岐阜、静岡など各地から10数人、北海道1000人委員会から40人など全国からかけつけた参加者、14日の国会包囲行動での呼びかけに応じて参加した人たちで、終日衆議院第2議員会館前、参議院議員会館前は人波で埋め尽くされ、「戦争反対」「戦争法案今すぐ廃案」「憲法守れ」のコールが繰り返されました。

3回の集会では、憲法共同センター、1000人委員会、解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会の代表がスピーチを行うとともに、日本共産党、民主党、社民党の国会議員が国会報告・連帯あいさつを行ないました。昼休みの集会でのリレートークでは午前中の特別委員会を傍聴した参加者からの報告もありました。

午後の時間を使って議員要請も行われました。要請行動にはのべ約100人が参加し、150人の衆議院議員への働きかけを行いました。ほとんどは秘書の対応でしたが、「名古屋では反対運動が盛り上がっている」（維新・牧義夫議員秘書）、「政府案には異論があるが提起されている方向性は必要。しかし『後方支援』は問題がある。国民の合意が必要であることはその通り。しかし党としての考えはある」（維新・小沢鋭仁議員秘書）、「党としての態度は決まっていないが、議員は反対の立場」（維新・太田和美議員秘書）、「『戦争法』というネーミングに反対。修正案を用意中だ」（維新・足立康夫議員秘書）、「賛否はどうあれ、時間をかけて議論しなければならない」（無所属・中村喜四郎議員秘書）、「政府は説明不足」（維新・鈴木義弘議員秘書）などの答えが返っています。

日本共産党議員からは、議員本人が直接会い、要請書を受け取った梅村さえこ、本村伸子、畠山和也、清水忠史、畑野君枝、田村貴昭各議員をはじめ激励と連帯の対応がされました。

### 明日16日

#### 超党派議員と市民の勉強会「安保法制を読み解く—安倍政権の狙い—」

超党派議員と市民の勉強会が明日16日午後5時30分から7時、参議院議員会館行動で開催されます。基調講演は半田滋さん（東京新聞論説委員兼編集委員）、資料代500円。

（詳細は別紙PDF参照）